

平成 29 年度 ショートステイ愛寿苑 事業計画

【事業目的】

介護保険法の理念に基づくと共に、高齢者とその家族が在宅において継続して生活を送ることができるよう、老化に伴い介護を必要とする者に対し、適切な短期入所生活介護サービスを提供する。

【事業目標／方針】

| 事業目標 | 事業方針 |
|-----------------------|---|
| ◎専門性、チームワークの向上に努めます。 | ◎職員の質の向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援介護を目指し、科学的根拠に基づいた介護について理解を深める。 ・ 施設内研修及び外部研修を通して、知識、技術の向上を促進する。(介護技術、接遇、衛生、リスクマネジメント等に関する研修) ◎専門性の育成に向けた資格取得の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護職員の資質向上のため、介護福祉士、介護支援専門員、喀痰吸引研修等の資格取得に向けた研修への受講の支援を行う。(※喀痰吸引研修、認知症実践者研修、初任者研修、実務者研修、介護支援専門員実務者研修等) |
| ◎認知症ケアの向上に努めます。 | ◎認知症についての理解を深める <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症に伴う行動障害と精神症状について理解を深め、症状の改善に向けた取り組みを行う。 |
| ◎利用者の健康維持に努めます。 | ◎感染症予防に努める <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染予防の知識・考え方、感染対応の周知・徹底を図る。 <ol style="list-style-type: none"> ① 感染症対応に関する内部研修の実施、外部研修への参加を行う。 ② 感染症予防強化月間を定め、感染症の蔓延防止に努める。(11～3月頃) ◎褥創ゼロに努める <ul style="list-style-type: none"> ・ 褥瘡予防の知識や考え方の周知を図り、利用者に適した環境整備等の対応に努める。 |
| ◎災害時に迅速に対応ができるよう努めます。 | ◎災害時の迅速な対応ができるよう努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の迅速な対応ができるよう避難訓練を行う。 ・ 福祉避難所として迅速な受け入れ対応ができるよう訓練を行う。 ・ 災害時に必要な備蓄品の管理を行う。 |

【年間行事】【業務内容】【会議・委員会】【職員研修】【職種別業務内容・作成記録】に関しては、特別養護老人ホーム愛寿苑の事業計画に準ずる。